

第1．審査の対象

令和5年度枚方市基金の運用状況に関する調書

- ・枚方市くらしの資金貸付基金
- ・枚方市土地開発基金
- ・枚方市水洗便所等改造資金融資基金

第2．審査の方法

審査に当たっては、各基金の運用状況に関する調書について、会計管理者及び関係部局が所管する諸帳簿と照合し、計数の確認を行うとともに基金の運用状況について、その設置目的に従い確実に運用されているか等、関係職員から聴取して行った。

第3．審査の期間

令和6年（2024年）7月1日から令和6年（2024年）8月26日まで

第4．審査の結果

基金の運用状況に関する調書の計数については、関係諸帳簿と符合し正確であり、また、基金の運用状況についてもおおむね適正であると認められた。

第5. 基金の運用状況について

基金の運用状況についてみると、定額の基金を運用する「枚方市くらしの資金貸付基金」及び「枚方市土地開発基金」並びに金融機関に定額の融資準備資金を預託している「枚方市水洗便所等改造資金融資基金」は、条例及び規則の定めるところにより運用されている。

1. 各基金の運用状況

(1) 枚方市くらしの資金貸付基金の運用状況表

基金の額

4,252万4千円

(単位:件、千円)

年 月	貸 付		返 済		不 納 欠 損		月末貸付 累 計	月末基金 残 高
	件数	貸付額	件数	返済額	件数	金 額		
5年4月初日	-	-	-	-	-	-	8,447	34,077
4月末日	0	0	4	86	-	-	8,361	34,163
5月末日	0	0	5	87	-	-	8,274	34,250
6月末日	0	0	2	8	-	-	8,266	34,258
7月末日	0	0	6	21	-	-	8,245	34,279
8月末日	0	0	16	230	-	-	8,015	34,509
9月末日	0	0	13	119	-	-	7,896	34,628
10月末日	0	0	10	166	-	-	7,730	34,794
11月末日	0	0	8	75	-	-	7,655	34,869
12月末日	0	0	3	20	-	-	7,635	34,889
6年1月末日	0	0	11	118	-	-	7,517	35,007
2月末日	0	0	1	5	-	-	7,512	35,012
3月末日	0	0	4	12	13	1,169	6,331	35,024
計	0	0	83	947	13	1,169	-	-

当年度は、前年度末基金残高3,407万7千円、返済額94万7千円をもって運用し、貸付額は0円となっている。

また、116万9千円（13件）の不納欠損処分を行い、貸付累計は633万1千円となった。

(2) 枚方市土地開発基金の運用状況表

基金の額 7億1,545万円

(単位:千円)

年 月	運 用 状 況		月 末 貸 付 累 計	月 末 基 金 残 高
	貸 付 額	返 済 額		
5年4月初日	-	-	715,450	0
4月末日	0	0	715,450	0
5月末日	0	0	715,450	0
6月末日	0	0	715,450	0
7月末日	0	0	715,450	0
8月末日	0	0	715,450	0
9月末日	0	0	715,450	0
10月末日	0	0	715,450	0
11月末日	0	0	715,450	0
12月末日	0	0	715,450	0
6年1月末日	0	0	715,450	0
2月末日	0	0	715,450	0
3月末日	0	0	715,450	0
計	0	0	-	-

当年度末貸付額は、枚方市土地取得特別会計への7億1,545万円である。

(3) 枚方市水洗便所等改造資金融資基金の運用状況表

(単位:千円)

年度	預 託 額	融資限度額	年度末貸付残高
3	10,000	30,000	1,665
4	10,000	30,000	2,582
5	10,000	30,000	2,148

(注)融資限度額については金融機関との契約に基づく融資限度額の合計を記載。

当年度の融資の状況は、融資額 117 万 7 千円 (4 件) であり、前年度融資額 219 万 8 千円 (7 件) に比べ 102 万 1 千円 ($\Delta 46.5\%$) 減少している。

また、年度末貸付残高は 214 万 8 千円であり、前年度末に比べ 43 万 4 千円 ($\Delta 16.8\%$) 減少している。

なお、本基金については平成 23 年度から下水道事業会計の所管となっている。

[む す び]

基金については、それぞれの設置目的に基づいて、引き続き適切な運用に留意することを要望する。

くらしの資金貸付金については、「枚方市債権管理及び回収に関する条例」に対応した債権管理を行い、引き続き、滞納債権の早期回収に取り組むよう要望する。